

**森友・加計の碧南版か？**

**だれがつくった民間保育園への道筋**

**法人審査もせずたった1ヶ月で応募受理**

5月28日福祉文教部会で、私立保育園設置の報告が行われました。

市当局は、2月22日開催の「子ども子育て会議」で初めて「民間による保育園の新設を計画します。」と記載。翌2月23日に市のホームページ内の「子ども課」のページに「新たに保育所の設置者を募集します。」と掲載。他にはへきなん広報

はじめ全くPRしませんでした。しかし、3月20日刈谷の「一雅会」が申し出したのです。だれかの引導がなければ気付くことさえないのに、不自然です。加計問題のように親しい誰かからの口コミ紹介が疑念されます。

**なぜ「足りているから」一変**

昨年9月と12月の一般質問で公立保育園4園で0・1歳児保育と11時間保育の実施を求めた山口はるみ議員に「0歳児



保育園名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	定員	入園率
公立									
羽久手			4	19	21	32	76	110	69%
天道			10	45	32	48	135	150	90
築山			9	31	27	28	95	120	79
日進			12	43	40	55	150	165	90
鷺塚	1	13	18	46	60	52	190	205	93

立保育園にしようか？市の税金で作った公立保育園を守れる世論を広げよう。

保育は、市全体でクリアできており、拡大については考えていない」と岡崎部長が答弁しました。

しかしその裏で、刈谷市の法人園を見学に行っていたのです。獣医学部は足りているとしながら加計学園のみ認めた加計問題とうり二つです。11時間保育の実施についても実施を否定しながら、私立保育園新設に道を開いたのです。

**公立園に拡充のスペースあり**

市当局は、公立保育園4園には0歳1歳児保育室をつくるスペースがないとして、増室を拒んでいます。しかし天道保育園では病後児保育をやめたので1室空となっています。他の保育園も、建設時の定員と比べ入所数が減っており、0歳1歳児の保育室確保は可能です。現に、社会福祉協議会に移行する時には、5園とも乳児室を増築しました。民間保育園新設のために公立保育園の拡充を置き去りにし、地域から頼りにされない公

**平和行進が表敬訪問**

5月30日「核兵器廃絶2018あいち平和行進へのご協力をお願い」として、碧南市に共同連絡会の大村よしの氏が、表敬訪問しました。事前に送付したヒバクシャ署名への協力や原爆パネル・DVDの購入と普及展示について、市長はすべて辞退としました。生田秘書課長から報告。中川広報課長、堀田議会事務局課長さんも同席しました。日本共産党市議団3人も同席しました。

**平和首長会議愛知全県自治体が加盟**

平和首長会議には、愛知県全自治体の54自治体が加盟しています。碧南市長も加盟しているものの、会が呼びかけている署名の推進、原爆パネルの普及にも背を向けているようではいけません。

**ヒバクシャ国際署名・愛知県下の賛同者**

愛西市・犬山市・岩倉市・江南市・知立市・津島市・豊明市・半田市・弥富市・大口町・蟹江町・武豊町・扶桑町・あま市・清須市・清須市・東浦町・飛島村・北名古屋・小牧市・稲沢市・豊山町・大治町・みよし市の各首長さんなど

北朝鮮の非核化も一歩一歩進んでいる中、それでも碧南市長は核兵器廃絶に賛同しないのでしょうか？残念です。



# 「働かせ方」改憲STOP!



## 日比谷で集会

「過労死促進の高プロの強行許すな」18時間働けばぶつこうに暮らせる社会に!—5野党と幅広い労働組合、過労死遺族、弁護士などの参加で開催された、「働かせ方改憲」法案の反対を訴える集会。主催は日本労働弁護団(5月22日、東京・日比谷野村音楽堂)

森友、加計、「日報」  
疑惑にフタは許さない

# 「働き方改革」一括法案は廃案に データ改ざんの法案はダメ

「働き方改革」一括法案について、衆院議院運営委員会は29日の理事会で、同日の衆院本会議での採決を見送ることを決めました。強行採決に対する野党や国民の批判を受け止めざるを得なかったものです。30日の衆院厚生労働委員会で、採決に反対した日本共産党、立憲民主党、国民民主党の3野党のみ2時間の一般質疑を行うことになりました。

「働き方」法案は、「議論の出発点」となった労働時間データに虚偽が次々見つかり、異常値2割が削除となりました。厚生委で強行採決された25日にも、同一の調査票を二重集計していた事例が6件確認され、加藤勝信厚労相が謝罪。精査を求める野党に対し、田畑裕明厚労政務官が答弁不能になるなか、高鳥修一委員長が審議を打ち切り、強行採決に至りました。

28日、日本共産党、立憲民主党、無所属の会、自由党、社民党の5野党・会派の国対委員長が、厚生委に差し戻し、法案審議をやり直すよう大島理森衆院議長に申し入れ、大島氏は「重く受け止める」と述べていました。

6.10 Sun 14:00 国会正門前など  
「安倍9条改憲NO(政治の腐敗と人権侵害を許さない) 安倍政権の即時退陣を要求する6・10国会前行動」(仮称)

# 怒りの声を国会に

総がかり行動実行委員会が国会行動をよびかけ

森友、加計、イラク「日報」…重大な疑惑にフタをしたまま、憲法をこじ開けようとする安倍政権は絶対に許せません。怒りの世論をさらに広げ、安倍政権を退陣に追いこみましょう。

赤旗写真ニュース | 2018年5月5日 | 1481号 | 毎月2回発行(6月は3回と5回) | 1冊25円

しんぶん赤旗をご購読ください  
日刊・月3,497円 | 日曜版・月2,237円

## 日本共産党

### 広げよう 安倍9条改憲NO! 3000万署名

19日行動  
6月19日(火)  
午前11時~12時  
スーパーヤマナカ前

### 日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦  
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718  
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を

◆ 弁護士による無料法律相談  
◆ 毎週土曜日午前10時~12時  
◆ 日本共産党知立市事務所  
◆ 隔週火曜日午後6時~  
日本共産党西三河地区委員会事務所  
申し込みは碧南市議団へ



参議院議員  
井上さとし



参議院選挙区予定候補  
すやま初美

「働き方」法案の「高度プロフェッショナル制度」は、残業代を出さずに月200時間残業させても合法となるなど、過労死促進法案だと批判されています。すべての労働組合、過労死遺族、弁護士などが反対し、国会周辺でも連日抗議行動が行われています。